

第1回小児在宅ケア研究会プログラム

日時：平成17年6月25日(土) 10:30～16:30 受付開始10:10
場所：栄ガスホール(名古屋市中区栄三丁目15番33号 栄ガスビル5階)
主催：小児在宅ケア研究会

開会の挨拶

【活動報告1】 10:35～11:30

1. 小児在宅ケアコーディネーター研修会の取組み 名古屋大学医学部保健学科 奈良間美保
2. 小児在宅ケアにおける家族アセスメント 千葉県こども病院 松岡真里
3. 小児在宅ケアにおける社会資源の活用 静岡県立こども病院 指導相談室(看護) 櫻井郁巳

【活動報告2】 11:30～12:00

座長 中川の郷療育センター 大須賀美智

4. 重症心身障害児の成長記録

-保健・医療・教育・福祉が共有できる子育て記録ノートの作成を目指して-

愛媛県立医療技術大学 豊田ゆかり
訪問看護ステーションほのか 梶原厚子 他
愛媛看護協会 川本和子
愛媛県立中央病院 矢野薫, 八城文子, 越智恭恵
愛媛大学医学部付属病院 渡部由衣依

昼休憩 12:00～13:20 (総会 12:50～13:15)

【事例検討】 13:20～14:25

座長 静岡県立こども病院 平野友子
北里大学看護学部 田中千代

5. 脳死状態にある患児の在宅療養移行への取り組み

-回復困難な患児を大切に思う両親との関わりを通して-

社会保険中京病院 嶋田陽子(小児在宅ケアコーディネーター研修会修了生)

6-1) 不整脈による遷延性意識障害をもち退院する児の家族

-家族が在宅療養を選択するまでのコーディネーターとしての働きかけ-

岐阜県立岐阜病院 小児科病棟 石原いすず

(小児在宅ケアコーディネーター研修会修了生)

6-2) 急性期病院における在宅療養への移行のための退院調整

-遷延性意識障害となった児をもつ家族への支援-

岐阜県立岐阜病院 退院調整室看護師 増井法子

6-3) 遷延性意識障害を持つ児と家族への在宅支援 -訪問看護師としての関わり-

各務原訪問看護ステーション 立川 千恵子

休憩 14:25～14:40

【研究報告】 14:40～15:30

座長 名古屋大学医学部保健学科 浅野みどり
羽島市医師会訪問看護ステーション 小川絵麻

7. 小児在宅医療受け入れを容易にするための取り組み

ー千葉県内の訪問看護ステーションの現状調査からー

千葉県こども病院 看護局 大澤通子 中嶋玲子 稲葉百合子 尾出真理子

8. 静岡県内の小児訪問看護の実態とその課題

静岡県立こども病院 地域医療支援室 塚本雅子
同病院 看護相談室 櫻井郁巳

【講演】 15:30～16:30

座長 名古屋大学医学部保健学科 奈良間美保

「在宅小児ケアの現状と課題」

訪問看護ステーション・ピース 教育担当 馬庭 恭子 先生(地域看護専門看護師)

指定発言 訪問看護ステーション・ピース 副所長 松田美保子 氏

閉会の挨拶